

国際物流における最近の取組について

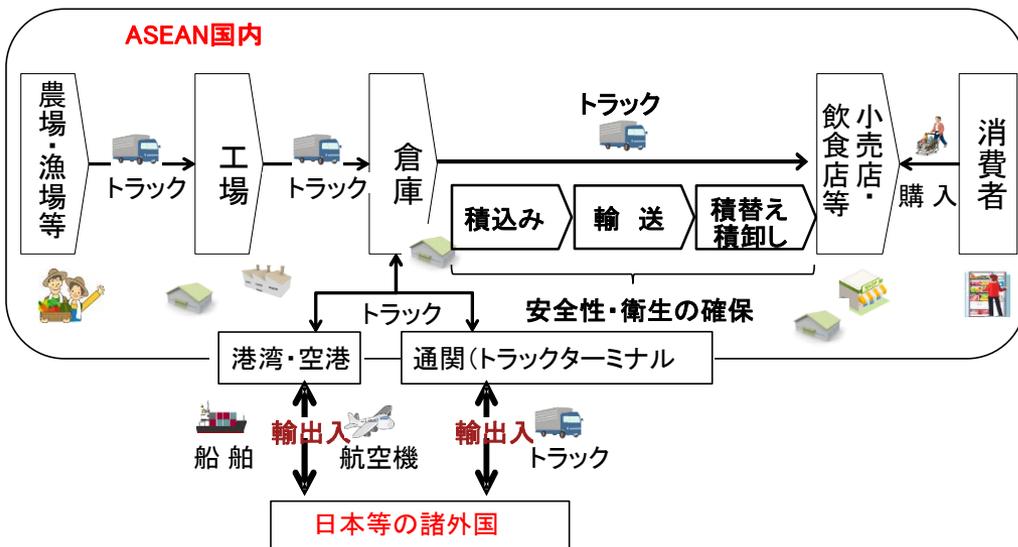
平成31年3月7日(木)

国土交通省 近畿運輸局長
八木 一夫

コールドチェーン物流について

- **コールドチェーンとは、**
低温管理を必要とする製品を出荷から最終消費地まで冷蔵または冷凍状態を維持し、品質を保ったまま流通させる物流方式。
- 特に、**アジア諸国については、**経済成長に伴い、食生活の多様化等、消費生活様式が変化しつつあり、**コールドチェーン物流の重要性が高まっている。**
- また、我が国から農産品や医薬品等を輸出する際にも、品質を保つため、**我が国国内、輸送段階、輸出先において、それぞれ一貫して、低温管理を着実にを行うことが重要。**
- しかしながら、**多くの国で粗悪な物流サービスが提供され、質の高いコールドチェーン物流は未構築なのが実情。**

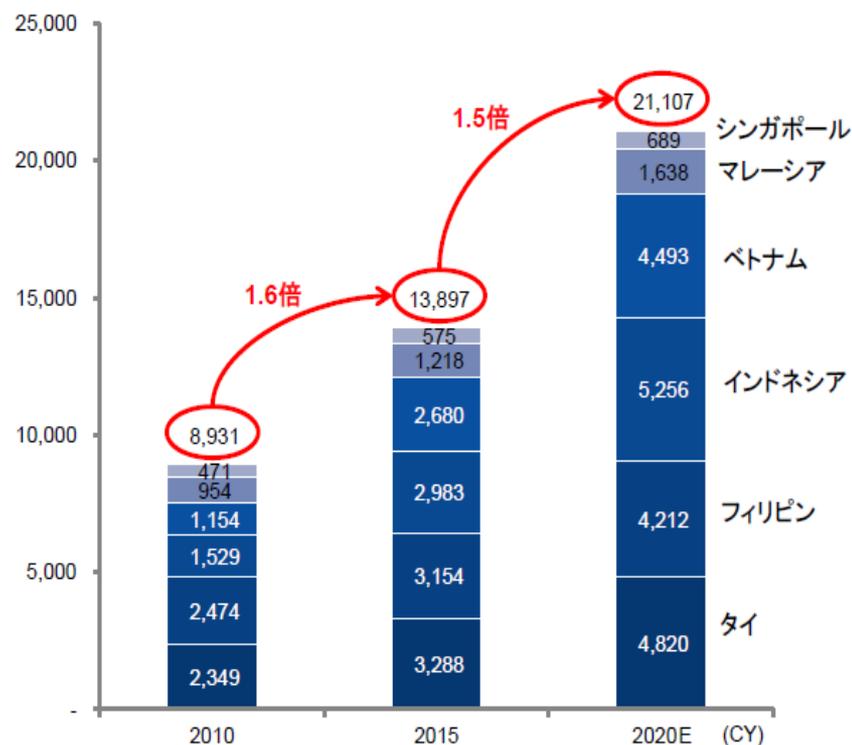
ミッション：低温で輸送し、品質の劣化を防ぎながら、確実に届ける



－ 拡大しつつある冷凍冷蔵食品市場 －

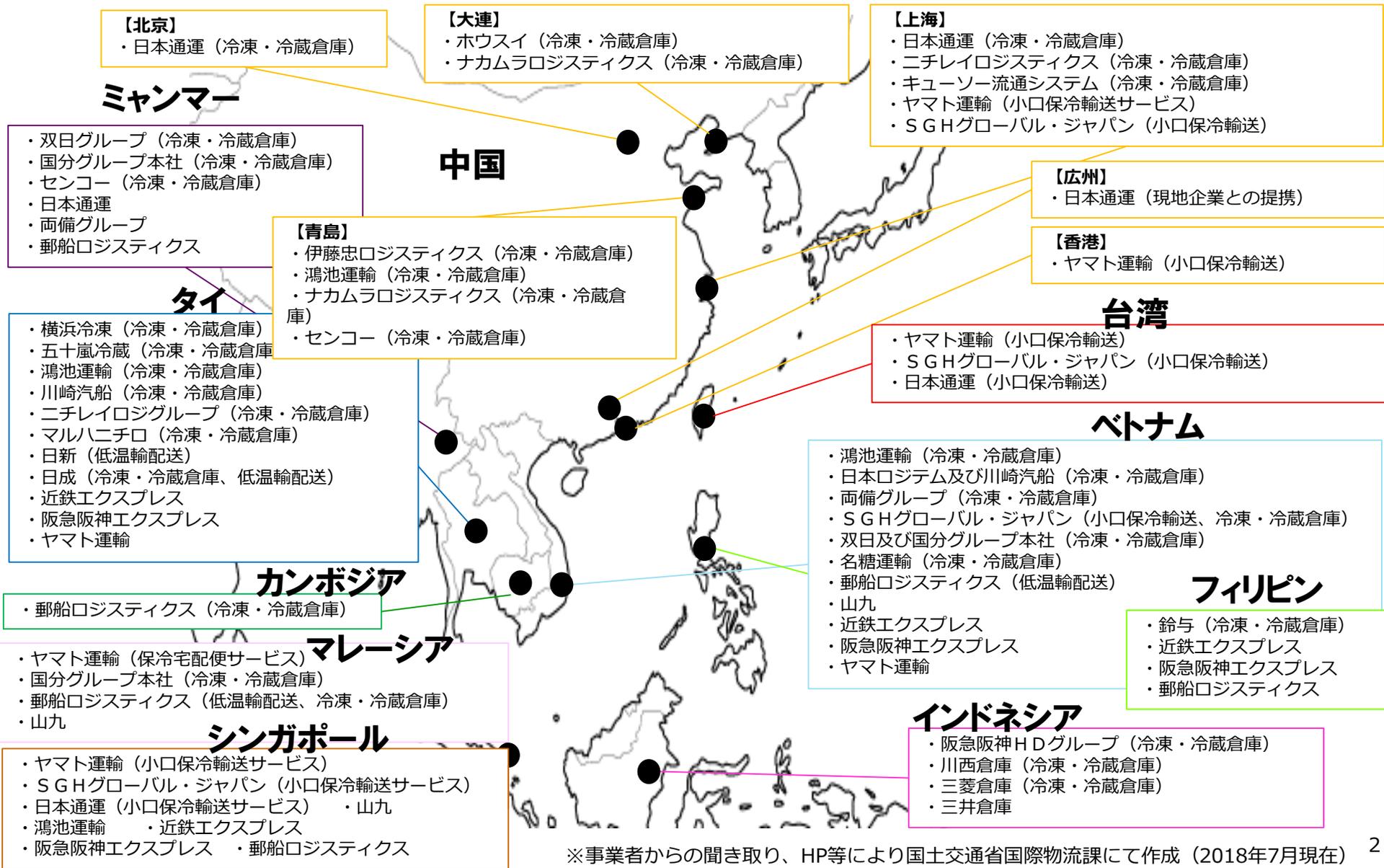
【ASEAN主要国の冷凍冷蔵食品市場の推移】

(単位：100万ドル)



(※1) 乳製品、アイスクリーム、冷凍加工食品、冷蔵加工食品の消費量の合計を集計

(出典) MIZUHO Research & Analysis no.12 (2017)
「特集 成長市場ASEANをいかに攻略するかー多様性と変化がもたらす事業機会を探るー」



※事業者からの聞き取り、HP等により国土交通省国際物流課にて作成（2018年7月現在） 2

日ASEAN間における取組（日ASEANコールド物流プロジェクト）

本プロジェクトは平成29年10月の日ASEAN交通大臣会合で承認済み。今後は実施のフェーズ。

① 日ASEANコールドチェーン物流ガイドラインの策定

ASEAN地域のコールドチェーン物流の質の向上に向け、物流事業者及び政府に対するガイドラインを策定する。
なお、本ガイドラインは平成30年11月に日ASEAN交通大臣会合で承認された。今後はガイドラインをベースにASEAN各国の規格・基準作りを支援する。

② 物流人材育成

ワークショップ等を通じ、ASEAN各国政府の行政官及び物流事業者に対して人材育成を行う。

③ コールドチェーン物流パイロット事業

ASEAN地域において物流事業者がコールドチェーン物流を展開するためのパイロット事業を実施する。

④ 物流機器の普及促進

コールドチェーン物流に関する物流機器（マテハン機器）等の利用の推進を図るため、ワークショップ等を通じ、冷凍・冷蔵技術の紹介、保冷機材の紹介などを行う。

我が国コールドチェーン物流サービスの国際規格化の推進

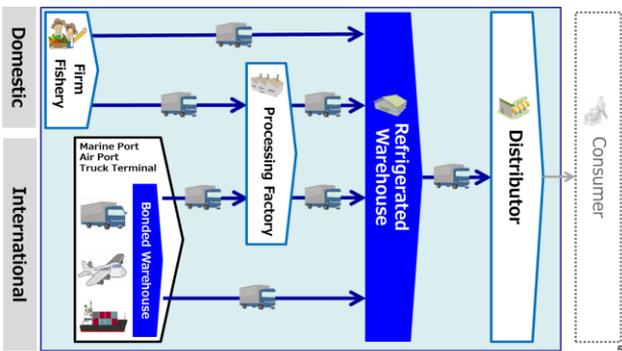
- 我が国物流システムを国際標準化し、早期に普及させることで現地での我が国の物流サービスの競争優位を創出し、海外展開を支援する。
- オールジャパンの体制でコールドチェーン物流サービスの国際標準化に向けたアクションを検討し、平成29年には英国、日本においてクール宅配便サービスの規格が発行。
- 今後は、ISO化を目指して世界各国へ働きかけを強化するとともに、日ASEANコールドチェーンプロジェクトを通じて、特にASEAN向けにコールドチェーン物流のガイドラインを策定して普及を図る。

概要

- ASEAN各国におけるコールドチェーン物流のレベルと特徴を考慮したうえで、ASEAN各国の**倉庫事業者、輸送事業者及び各国物流担当省庁**が**物流に関する制度、インフラ等の整備**を行っていく際の**基本的な留意事項**を盛り込んでいる。
- B to B輸送**による冷蔵、冷凍、定温に区分された**低温帯**を対象とする。
- 保冷管理・輸送に関するハンドリング手順を「**良い例**」、「**悪い例**」の**写真**を用いて表記する。

対象

✓ B to Bによる低温保管と低温輸送に限定



内容

① 倉庫事業者

入庫	安全・衛生
保管	人材育成
出庫	設備・施設の維持管理

② 輸送事業者

積込み	安全・衛生
輸送	人材育成
積替え 積出し	設備・施設の維持管理

③ 政府

インフラ整備	財政支援
人材育成	消費者意識啓蒙

倉庫入庫前例

良い例 入念な確認作業



悪い例 手抜きが懸念される確認作業



積み込み例

良い例 温度管理を伴う積み込み



悪い例 外気にさらされる貨物



コールドチェーン物流サービスの国際規格化の意義

【諸外国の粗悪な保冷宅配サービス】

- ▶ 一時保管時に長時間日光に曝されている



- ・各国のコールドチェーンが安定した社会インフラにならない恐れ
- ・日系物流事業者が強みとする高品質なコールドチェーン物流の訴求力が弱くなる恐れ

- ▶ バイクで過剰な量の保冷ボックスを運ぶ



適正な輸送方法の実現等

保冷トラック



顧客対応



冷蔵

4℃～12℃

温度帯の明示

国土交通省の取組

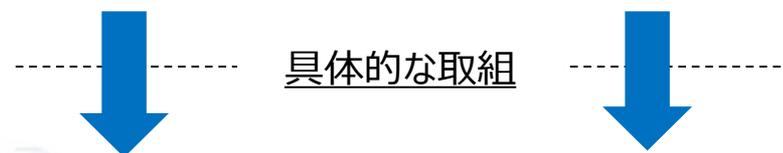
- ✓ 平成28年3月より「我が国物流システムの国際標準化の推進等に関する連絡検討会」を開催し、我が国物流システムの国際標準化に向けたアクションを検討。



- ✓ 平成29年2月に英国規格協会（BSI）より、**世界初のクール宅配便サービスの規格（PAS1018）**が発行。



- ✓ 平成29年11月に日本規格協会（JSA）より、**クール宅配便サービスの日本語規格（JSAS1018）**が発行。



【世界各国への働きかけ】

- ✓ **クール宅配便サービスのISO（国際規格）化**を目指す。
- ✓ **欧州、アジア、豪州各国等**への働きかけを強化。

【特にASEAN向け】

- ✓ ASEAN向けにコールドチェーン物流の**ガイドライン**を策定
- ✓ ガイドラインの**各国への普及**を図る。